

アールプスの風

松本広域連合ニュース NO.33 / 平成27年3月



奈良井宿 (塩尻市)

中山道沿いに約1キロメートルにわたって家並みが続く奈良井宿は、鳥居峠という難所をひかえて「奈良井千軒」といわれ、木曾十一宿の中で最も賑わった宿場町です。町並みは国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されており、現在も地元住民の努力により往時の面影を色濃く残しています。

【第48回木曾漆器祭・奈良井宿場祭 6月5日(金)～7日(日)開催】

- 松本広域連合議会報告
- 介護認定審査及び障害支援区分認定審査判定状況
- 市村情報
- 信州まつもと空港
- ふるさとの魅力再発見 Vol.19
- 松本広域消防局からのお知らせ

松本広域連合管内 平成27.1.1現在

世帯数(世帯)	人口総数(人)	
	男(人)	女(人)
175,192	211,568	220,430



発行 松本広域連合

〒390-1401 松本市波田4417番地1 松本市役所波田支所4階
TEL.0263-87-5460(総務課) 0263-87-5461(福祉・地域課)
FAX.0263-87-5462
E-mail info@m-kouiki.or.jp
URL <http://www.m-kouiki.or.jp>

松本広域連合議会報告



広域連合議会の様子

平成27年松本広域連合議会 2月定例会

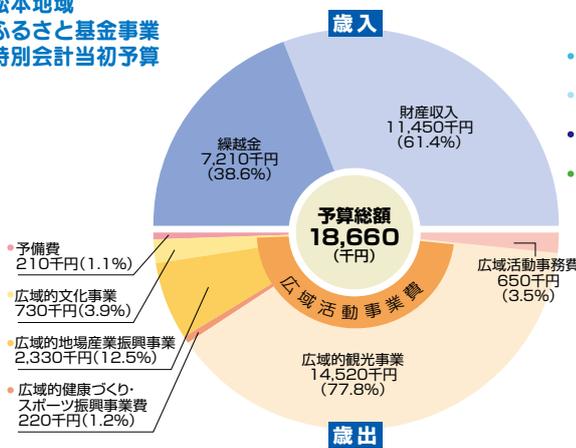
平成27年松本広域連合議会2月定例会が、去る2月13日に松本広域連合議場で開催されました。
この定例会では、菅谷広域連合会長から議案5件が上程され、常任委員会審査の後、本会議においていずれも原案どおり可決・同意されました。

◆提出案件

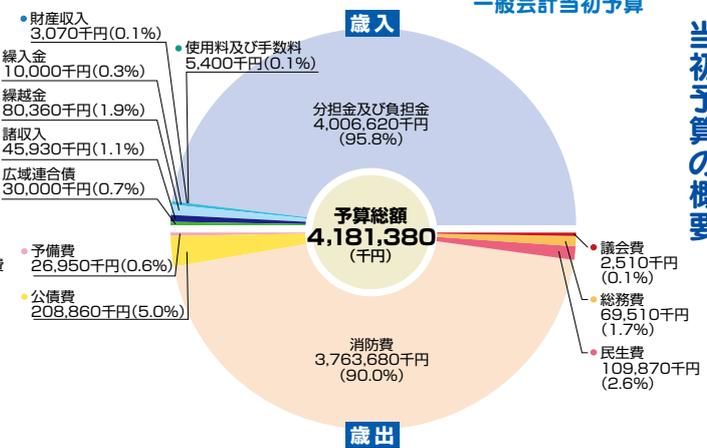
- 議案第1号
松本広域連合行政手続条例の一部を改正する条例
- 議案第2号
平成26年度松本広域連合一般会計補正予算(第2号)
- 議案第3号
平成27年度松本広域連合一般会計予算
- 議案第4号
平成27年度松本広域連合松本地域ふるさと基金事業特別会計予算
- 議案第5号
公平委員会委員の選任について

●平成27年度松本広域連合 当初予算の概要

松本地域 ふるさと基金事業 特別会計当初予算



一般会計当初予算



平成26年松本広域連合議会 11月定例会

平成26年松本広域連合議会11月定例会が、昨年11月7日に松本広域連合議場で開催されました。
この定例会では、菅谷広域連合会長から議案3件が上程され、常任委員会審査の後、本会議においていずれも原案どおり可決・認定されました。

◆提出案件

- 議案第1号
平成26年度松本広域連合一般会計補正予算(第1号)
- 議案第2号
平成26年度松本広域連合松本地域ふるさと基金事業特別会計補正予算(第1号)
- 議案第3号
平成25年度松本広域連合歳入歳出決算の認定について



委員会の様子(消防委員会)

●平成25年度松本広域連合
歳入歳出決算の状況

平成25年度の松本広域連合一般会計の決算は、歳入が57億8,804万3,702円(前年度対比18・11%増)、歳出が55億1,478万6,468円(前年度対比29・05%増)、歳入から歳出を差し引いた形式収支は2億7,325万7,234円で、翌年度へ繰り越すべき財源はありませんので、実質収支は形式収支と同額の2億7,325万7,234円となりました。

歳入の主なものは、関係市村からの負担金の「分担金及び負担金」が41億9,782万6,699円で、全体の72・53%を占めています。

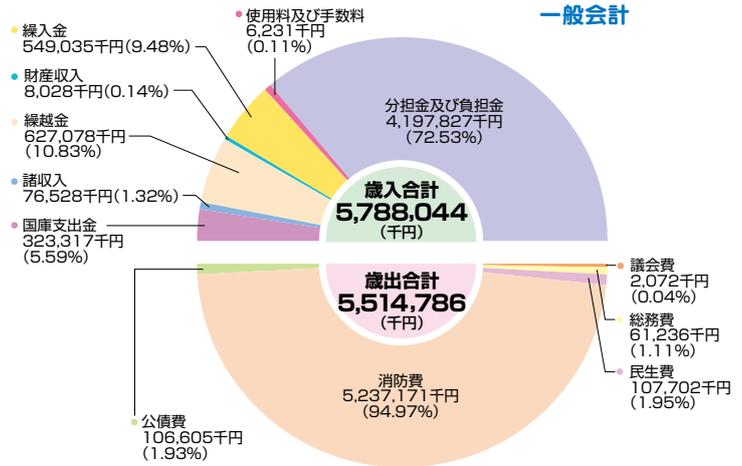
歳出では、「消防費」が52億3,717万1,555円で、全体の94・97%を占めています。

平成25年度には、平成24年度から繰り越して実施していた国庫補助事業(消防救急デジタル無線設備整備事業及び高機能消防指令センター総合整備事業)が完了しました。

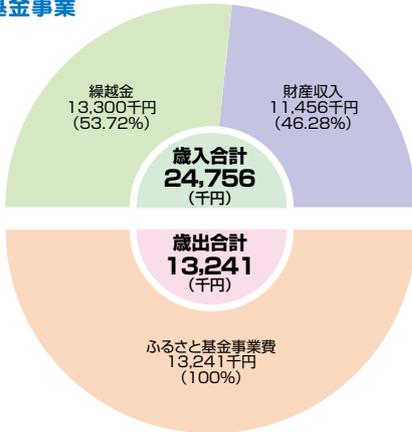
また、消防車両については、国庫補助事業で購入した屈折はしこ車1台を塩尻消防署に、消防ポンプ自動車1台を明科消防署に、高規格救急自動車1台を丸の内消防署にそれぞれ配置しました。

なお、松本地域ふるさと基金事業特別会計の決算は、歳入が2,475万6,246円(前年度対比8・38%減)、歳出が1,324万1,147円(前年度対比3・49%減)で、歳入から歳出を差し引いた形式収支は、1,151万5,099円、実質収支も同額となっています。

一般会計



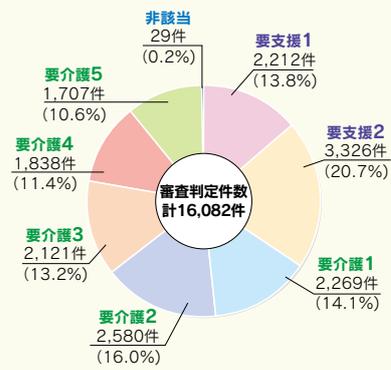
松本地域
ふるさと基金事業
特別会計



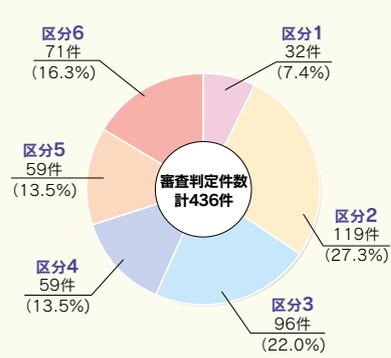
介護認定審査及び
障害支援区分認定審査
判定状況

松本広域連合では、関係市村からの依頼を受け、介護認定審査及び障害支援区分認定審査を行っています。
平成26年4月1日から12月31日までの審査判定状況をお知らせします。

●介護認定審査



●障害支援区分認定審査



※上記の表は、通常審査の件数と構成比を示したものです。

◆介護認定の審査判定件数は、昨年同期と比較しますと、1339件増の1万6千件余で、全体の認定審査件数は増加の傾向にあります。
障害支援区分認定の審査判定件数は、昨年同期と比較しますと、118件減の436件でした。認定件数については、制度開始初年度に申請が集中し、認定有効期間が3年のため、3年ごとに審査件数が増加するサイクルとなっており、平成27年度がその年にあたるため、審査件数は1千件を見込んでいます。

◆適正で迅速な判定事務に努めています。

広域連合では、適正な認定事務の実施に向け、関係市村担当課長及び担当者会議、介護認定調査員研修会、介護認定調査員連絡会を開催し、関係市村と連携を密にして、今後も公平・公正かつ適正な審査会の運営と円滑な事務処理に努めます。

特に要介護認定については、平成27年度からの介護保険法改正により、各自治体が地域の実情に応じて効果的・効率的に支援を行う「介護予防・日常生活支援総合事業」実施の取り組みや介護老人福祉施設機能の重点化(中重度者優先の入所対応)等、介護保険制度を取り巻く環境は大きく変化し、介護認定の重要性は益々増大することから、一層の審査判定の適正化に努めます。

また、がん末期患者等に係る優先審査については、平成24年度から実施しているところですが、医師会や市村とも連携し、引き続き迅速な対応に努めています。

市村情報

安曇野市役所新本庁舎が完成しました（安曇野市）

「質実剛健で市民に喜ばれ、次世代に引き継がれる市庁舎」をコンセプトとした安曇野市の新本庁舎が1月15日に完成しました。（1月22日に竣工式を挙行了しました。）

安曇野の景観に配慮した4階建てとし、外装には市有林のヒノキを、内装には県内産カラマツを使用しています。免震構造を採用し、72時間災害対応が持続できる非常用発電機、飲料水貯水槽などを備え災害時に司令塔となる強い建物になっています。

また、市民の皆さんが日常的に利用する窓口を1階に集約し、分かりやすい配置にしました。4階には、北アルプスを眺望できるスペースを設け、休日も一般の皆さんに開放しますので、ぜひお越しください。（開庁は5月7日です。）

【お問い合わせ先】安曇野市総務部庁舎建設推進課
電話0263-71-2000（安曇野市役所代表）



信州安曇野新能（安曇野市）

安曇野市では毎年8月に新能が上演されます。



観世流能楽師、青木祥二郎師（故人）の「故郷に恩返しを」との想いから、平成3年に始まった「水郷明科新能」は、安曇野市合併により「信州安曇野新能」と名称を改めて開催され、県内外から多くの方に「来場いただいています。」

この夏も、明科龍門湖公園を会場に、第25回公演を開催します。夕映えに浮かぶ北アルプスの山々を背景に、幻想的な能の舞をお楽しみください。

【お問い合わせ先】

安曇野市教育委員会文化課
電話0263-71-2000
（安曇野市役所代表）

信濃観月苑茶室 清香亭月釜のご案内（麻績村）

信濃観月苑内の茶室清香亭では、9月まで茶道煎茶道の各流派による月釜がありまじす。どなたでもお気軽に、京都大徳寺聚光院の四畳榊床席を写した本格的な小間の茶席にお入りいただき、4月5月は各社中によります心づくしの初夏の風情をお楽しみいただけます。

【日時】

4月29日（水・祝）5月17日（日）

午前10時から午後3時まで

【料金】

お抹茶一服600円

3名様以上で点心（懐石風弁当）をお申込みいただけます。

お抹茶と点心2,500円

【お問い合わせ先】

信濃観月苑

電話0263-67-3933（火曜日定休）



残さず食べよう！ 30・10運動 （松本市）

まだ食べられるのに捨てられている「食品ロス」は、年間約500万〜800万トン出しており、米の年間収穫量約850万トンとほぼ同じです。松本市では、この食品ロスを減らすため、「残さず食べよう！ 30・10（さんまるいちまる）運動」を開始し、飲食店や学生等との連携により推進しています。

30・10運動は、塩尻市や山形村のほか県外でも取り組み事例があり、ごみ減量化に貢献しています。

詳しくは、松本市公式ホームページをご覧ください。

【お問い合わせ先】

松本市市民環境部

環境政策課

電話0263-34-3268

残さず食べよう！



おうちで



さんまる

毎月30日は

冷蔵庫クリーンアップデー

冷蔵庫の賞味期限・消費期限の近いものや野菜・肉などの傷みやすいものを積極的に料理しましょう。

毎月10日は

もったいないクッキングデー

今まで捨てていた野菜の茎や皮などの可食部を使い、子どもといっしょに料理しましょう。



おそとで



いちまる

①注文の際には適量を注文しましょう。

②乾杯後30分間は席を立たず料理を楽しみましょう。

③お開き前10分間は自分の席に展って、再度料理を楽しみましょう。



コースター



ポケットティッシュ

信州まつもと空港

3月29日(日)から運航ダイヤが変更になります。また、福岡線が複便化(2便)となりました。

○平成27年3月29日(日)から10月24日(土)

福岡線	札幌線
松本空港発→福岡空港着	松本空港発
13時20分↓15時00分	↓新千歳空港着
16時30分↓18時10分	12時30分↓14時00分
福岡空港発→松本空港着	新千歳空港発
10時20分↓11時50分	↓松本空港着
11時20分↓12時50分	14時30分↓16時05分

【お問い合わせ先】
フジドリームエアラインズ(FDA)

TEL 0570-5510489

※耳や言葉の不自由な方はFAX 054-1354-5579、
IP電話から054-903-3110

【大阪線限定運航】本年度も8月限定で松本⇄大阪(伊丹)を運航いたします。

大阪線
松本空港発→大阪国際空港(伊丹)着
10時10分↓11時05分
大阪国際空港(伊丹)発→松本空港着
8時45分↓9時40分

【お問い合わせ先】日本航空(JAL)
TEL 0570-0251071

※耳や言葉の不自由な方はFAX 0120-747-6006

信州まつもと空港まで公共交通機関をご利用の場合は、松本バスターミナル(JR松本駅前)からエアポートシャトルまたは路線バス「空港・朝日線」をご利用ください。信州まつもと空港をビジネス、観光にぜひご利用ください。

長野県企画振興部交通政策課
TEL 026-235-7015
FAX 026-235-7396

ふるさとの魅力 再発見

Vol.19

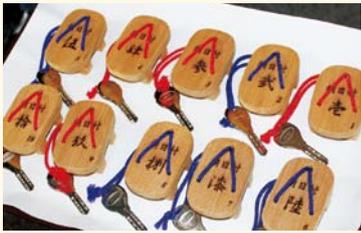
朝日村に向かい鎖川沿いを進みあさひプライムスキー場へ行く途中、赤い屋根と青い屋根のかわいらしいログハウスが見えてきます。それは…

昨年12月オープンした宿泊施設「緑の体験館の「コテージ」です。

このコテージは、地産地消による地域の活性化と、木材の有効活用の観点から、村内産カラマツを使用しています。緑の体験館(本館)とコテージは、

平成元年に農山村の振興を目的に、自然体験型宿泊施設として建設されました。しかし、経年による施設の老朽化と、個人利用の要望が多くなるなど施設利用の形態が変わり施設運営の環境が変化したことなどから、国の補助等を受け今回10棟のコテージを整備しました。

テーブルやイス等も村内産カラマツを使用して、村内在住の木工作家の手作り家具で揃えました。赤い屋根のコテージの内装は、赤を基調とした家具を、青い屋根のコテージの内装は青を基調とした家具で統一感



朝日村・緑の体験館コテージ

を出しました。

この他、各棟の玄関の鍵には、村の特産品「ねずこ下駄」のミニチュアをキーホルダーとして付けるなど、こだわりをたくさん詰め込んだ、木のぬくもりを感じていただける施設です！

また、コテージ周辺には、スキー場やキャンプ場、炭焼き・そば打ち・木工体験ができる観光施設があり、ここを拠点に朝日村を満喫していただけたらと思います。

ご家族やご友人など、たくさんの方のご利用をお待ちしております。



【施設概要】

定数 1棟6名まで
料金 10,000円(税別)

(人数、期日により変動しますのでお問い合わせください。)
その他 ペット(犬)と泊まれる棟有り

【お問い合わせ先】

緑の体験館(予約等)
電話0263-99-3700
朝日村役場産業振興課 商工観光担当
電話0263-99-2100

平成27年春の火災予防運動実施



もういいかい 火を消すまでは まあだだよ

(平成26年度全国統一防火標語)

3月1日から3月7日まで、全国一斉に春の火災予防運動が実施されます。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及啓発により火災の発生防止を目的に行われます。

例年、空気が乾燥する3月から4月にかけての期間は火災発生件数が最も多く、昨年はこの時季に53件の火災が発生しています。

「あぜ焼き」、「たき火」等の火の取扱いには十分に注意してください。

ガソリンの取扱いにご注意ください!

ガソリンの危険性を十分理解し、安全で適切な取扱いを行ってください。

1.危険性について

ガソリンは、気温が-40℃でも気化し、小さな火源でも、又離れていても引火し爆発的に燃焼する物質です。



2.容器について

灯油用ポリエチレン缶にガソリンを入れることは非常に危険です。容器は消防法令基準を満たした金属製容器を使用してください。



3.購入について

セルフスタンドでは、利用者が自らガソリンを容器に入れることはできません。



4.保管について

ガソリンを容器に入れて保管することは極力控えてください。ガソリンは揮発性が極めて高く火災が発生すると爆発的に広がるので、直射日光や高温になる場所には保管しないでください。



5.噴出事故防止について

ガソリンの噴出は事故につながります。取扱いには十分注意してください。



6.取扱いについて

使用時には、容器の取扱い説明書をよく読み適正な取扱いをしてください。パッキンの劣化、キャップの締め方の不備等注入口からの漏れによる危険物漏えい事故の報告があります。

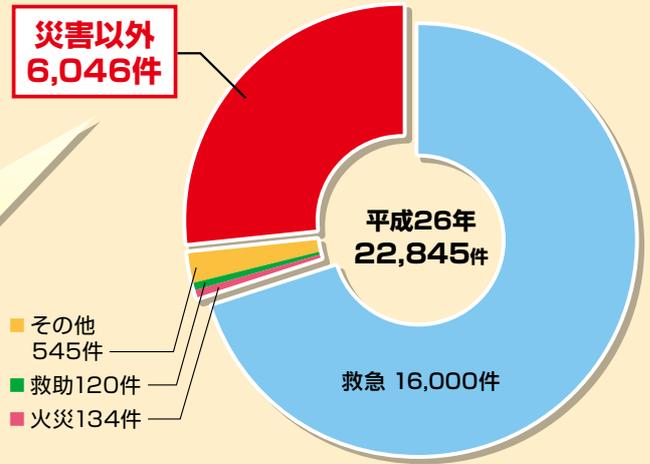




119番通報受付状況



平成26年の119番通報は
22,845件でした。その内、
 直接災害に関係のない通報が、
6,046件(26%)ありました。



～119番は緊急専用です～



問合せ	インターネット	電話
災害情報	松本広域消防局	0263-35-9111
救急当番医		

☎ 119番通報時のお願い ☎

- **サイレン・赤色灯を止めて緊急走行はできません。**
 ⇒安全に早く災害現場に到着するために、法律で義務付けられています。
- **通報時にあわてて電話を切らないでください。**
 ⇒「住所、氏名」など内容をしっかり話すまで、電話を切らないでください。



ご理解・ご協力をお願いします。

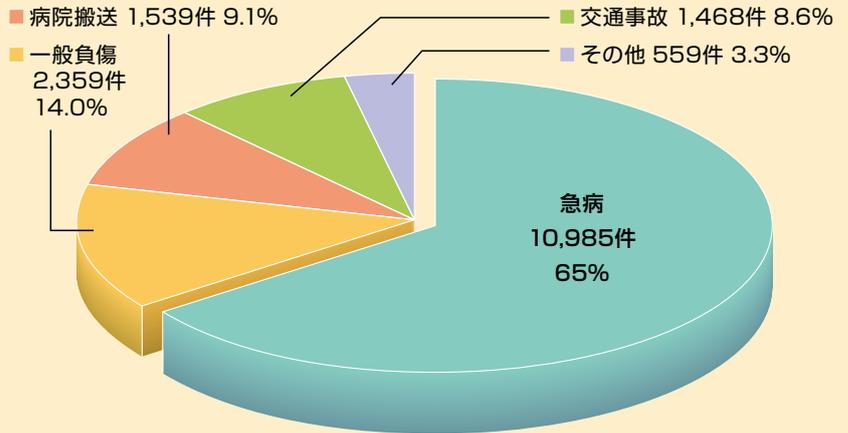


平成26年 救急出場状況



松本広域消防局管内における平成26年の救急出場件数は、16,910件で、前年に比べ396件(2.3%)増加し、過去最多件数となっています。また、種別では、急病が10,985件と最も多く、全体の65%を占めています。

【平成26年度 事故種別の割合】



御嶽山噴火災害に係る松本広域消防局の活動



延べ82隊278名の隊員が指揮隊、救助隊、救急隊、後方支援隊として平成26年9月27日から10月17日までの21日間、人命救助、捜索活動を展開しました。

